

平成21年12月11日  
四国地方整備局  
土佐国道事務所

## 車線変更実証実験についてアンケート調査を実施します

国道32号はりまや交差点から県庁前交差点において、11月26日(木)から12月8日(火)の間、渋滞緩和のため、車線変更の実証実験を行いました。当該実証実験について、道路利用者の皆様方から意見を伺い、車線変更の効果検証を行うため、アンケート調査を実施しますので御協力をお願いします。

なお、アンケート結果については、集計・分析を行った後、公表する予定です。

### 1. 実施期間

平成21年12月11日(金)～平成22年 1月10日(日)

### 2. アンケート回答方法

アンケートは Web と用紙で行います。

Web でのアンケートは下記のURLを検索してください。

(土佐国道事務所ホームページ上からリンク)

(<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/shasenhenkou/enquete.html>)

アンケート用紙への回答を希望される方はお問い合わせ先までご連絡下さい。

### 3. アンケート調査内容〈別添のアンケート調査票のとおり〉

- ・アンケート対象者の属性
- ・実験区間の道路利用状況
- ・車線変更による走行性、利便性、安全性
- ・その他

(お問い合わせ先)

四国地方整備局土佐国道事務所

電話 088-884-0359(代表)

副所長(改築) こうの いちろう 河野 一郎 (内線)204

○計 画 課 長 なかがわ としまさ 中川 敏正 (内線)261

○主な問い合わせ先

## 国道32号車線変更実証実験道路利用者Webアンケート調査

## 1) 調査対象

Webアンケート調査においては、高知県に在住している、18歳以上の自動車運転免許保有者で、今回の実証実験を知っている方を対象としています。

## 2) 調査項目

Webアンケート調査における調査項目は、表-1に示すとおりです。

表-1 Webアンケート調査における調査項目

設問項目	
①属性	性別
	年齢
	職業
	住所
②利用状況	利用頻度
	利用目的
	利用時間帯
③走行性	車線変更に関する感想
	渋滞状況
④利便性	移動時間
⑤安全性	車線変更
	危ないと感じた場合は、その理由
⑥その他	実験について
	今後の対策の必要性
	広報について
	その他（自由回答）

## Webアンケート調査の設問

設問項目		回答欄
①属性	Q1-1 あなたの性別を教えてください。	①男性 ②女性
	Q1-2 あなたの年齢を教えてください。	①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上
	Q1-3 あなたの職業を教えてください。	①自営業 ②会社員・公務員 ③パート・アルバイト ④主婦・主夫 ⑤学生 ⑥無職 ⑦その他
	Q1-4 あなたの住所を教えてください。	(自由回答) (例：高知市江陽町)
②利用状況	Q2-1 実験中(11月26日～12月8日)に 対象区間(はりまや交差点から県庁前交差点)を <u>下り方向(はりまや交差点→県庁前交差点方向)</u> に自動車 で走行した頻度を教えてください。	① 走ったことはない ② 数回走った ③ 頻繁に走った
<p>← 県庁前      一方通行      高知城前      下り      天神大橋      大橋通      はりまや橋 →</p>		

設問項目	回答欄
<p>Q2-2            実験中(11月26日~12月8日)            に対象区間(はりまや交差点から県庁前交差点)を<u>上り方向(県庁前交差点→はりまや交差点方向)</u>に自動車で走行した頻度を教えてください。</p>	<p>① 走ったことはない            ② 数回走った            ③ 頻繁に走った</p>
<p>Q2-3            「Q2-1」又は「Q2-2」で②~③と回答した方に質問です。走行した主な目的を教えてください。【上り、下りそれぞれ回答】</p>	<p>①通勤・通学            ②買い物            ③娯楽・食事・レジャー            ④業務(営業等)            ⑤送迎            ⑥その他(自由回答)</p>
<p>Q2-4            「Q2-1」又は「Q2-2」で②~③と回答した方に質問です。走行した主な時間帯を教えてください。【上り、下りそれぞれ回答】</p>	<p>①0~7時頃            ②7~8時頃            ③8~9時頃            ④9~11時頃            ⑤11~13時頃            ⑥13~17時頃            ⑦17~18時頃            ⑧18~19時頃            ⑨19~24時頃</p>
<p>③走行性            Q3-1            車線変更による走行性についてどのように感じられたか教えてください。【上り、下りそれぞれ回答】</p>	<p>① 走りやすい            ② 走りにくい            ③ その他(自由回答)</p>

設問項目		回答欄
	Q 3 - 2 実験前と実験中と渋滞状況はどのように思われましたか。〔上り、下りそれぞれ回答〕	① 渋滞は減った ② 渋滞はやや減った ③ 変わらない ④ 渋滞は増えた ⑤ その他（自由回答）
④利便性	Q 4 - 1 実験前と実験中と対象区間（はりまや交差点から県庁前交差点）を通過する時間について変化したと思われましたか。〔上り、下りそれぞれ回答〕	① 短縮された（早くなった） ② 変わらない ③ 伸びた（遅くなった）
⑤安全性	Q 5 - 1 車線変更についてどう感じましたか。〔上り、下りそれぞれ回答〕	① 危ないとは感じない ② 危ないと感じた ③ その他（自由回答）
	Q 5 - 2 「Q 5 - 1」で②～③と回答した方に質問です。危ないと感じた理由を教えてください。〔上り、下りそれぞれ回答〕	① 車線変更そのものが危険 ② 左側車線からの合流が危険 ③ 車線変更していることが事前にはわからない ④ カラー舗装と路面標示が異なるため分かりにくく、判断が遅れる ⑤ 車線変更時に隣の車と接触しそうになった ⑥ その他（自由回答）
⑥その他	Q 6 - 1 今回の実験自体はどう思いましたか。	① 良い取り組みと思う ② やるべきでない ③ わからない ④ その他（自由回答）
	Q 6 - 2 今回は一時的な実証実験でしたが、今後本格的に展開したら良いと思いますか。	①本格的に展開してほしい ②本格的に展開してほしくない ③わからない ④その他（自由回答）
	Q 6 - 3 今回の実験は何で知りましたか。（複数回答可）	① 新聞広告 ② 新聞記事 ③ チラシ ④ ポスター ⑤ TV ⑥ その他（自由回答）

設問項目		回答欄
	Q 6 - 4 広報案内はわかりやすかったですか。	① わかりやすい ② 普通 ③ わかりにくい
	Q 6 - 5 今回の実験について思われたことがありましたら自由に記載してください。	(自由回答)

国道32号車線変更実証実験について

背景

今回実証実験を行う区間（国道32号はりまや交差点から県庁前交差点）は片側3車線で整備されておりますが、左側車線では路上駐車が有り朝夕はバス専用レーンとなっており、右側車線には右折車がそれぞれ直進車の妨げとなっています。そのため直進車が3車線のうちの中央車線に集中し渋滞が発生している状況です。

そこで、効率的に渋滞緩和を行うため、道路の利用状況を調査し、高知工科大学、高知県警察、交通事業者、自治体等と勉強会を開催し、対策について検討を行いました。

今回の対策は電車通りの直進車が、実質走行可能な電車を2車線確保することで、交通の円滑化を目指したものです。



現状の混雑状態

※中央の車線に交通が集中し、混雑の原因となっている。

N 中ノ橋通り交差点（下り方向）

実験概要

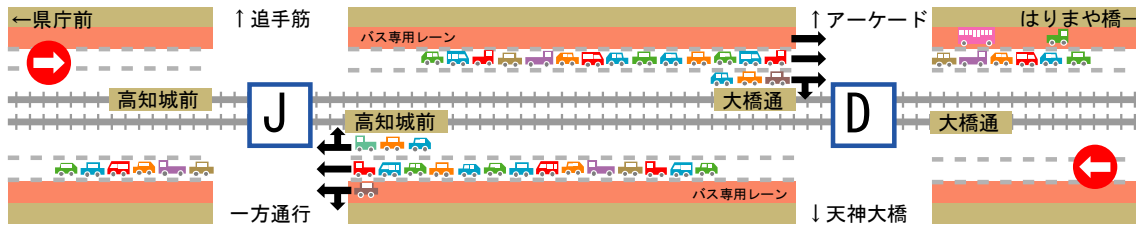
国道32号はりまや交差点から県庁前交差点において、11月26日（木）から12月8日（火）にかけて渋滞緩和を目的とした実験を行いました。実験内容は中央車線と右側車線を交差点部で左にシフトし、右折専用レーンを設け、2車線で直進できるよう実験を行いました。

渋滞緩和実証実験の区間

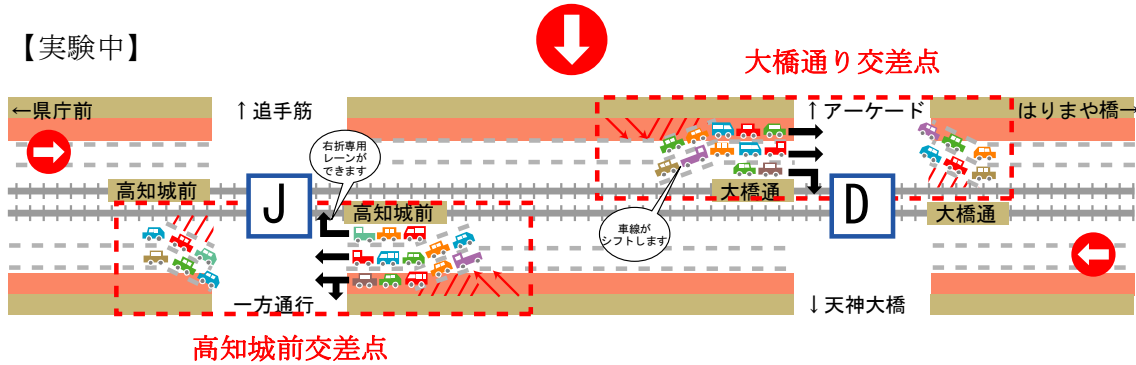


[参考資料]

【現状】



【実験中】



今後の予定

今回のアンケート結果や実験期間中に行った交通量調査結果等を整理・分析し、2月中旬を目処に関係機関と勉強会を行い、車線変更実証実験の効果把握と将来の対策の可能性について検討します。